

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【 施策名：河道掘削土の脱水工法の見直しによる縮減 施工計画、施設計画の見直し 】

## 河道掘削土の固化（脱水処理）によるコスト縮減

工事名：子吉川中島地区河道整正等工事

概要：掘削土（河道堆積土）を最終処分 固化（脱水）処理後他工事への流用

### 効果

1) 含水比が高く（100%以上）、シルト系の体積土砂のため仮置きしての抜気（脱水）ができない土砂を、固化（脱水）処理することにより流用土として再利用し、コスト縮減を図る。

2) 掘削箇所が河川公園直近でもあり、即時運搬が必要。固化処理することでダンプトラックでの運搬が可能となる。

最終処分場へ運搬・処分

C = 57.8百万円

（従来）



河道掘削



固化処理

C = 22.1百万円

（新）



固化（脱水）処理



コスト縮減額

C = 35.7百万円



ダンプトラックによる運搬